

アセットリノベーション投資事業有限責任組合への新規加入と  
第四号案件の投資決定について

当機構は、2021年12月16日にアセットリノベーション投資事業有限責任組合（以下、本ファンドという。）を(株)常陽銀行、(株)OHANAPANA と組成しました。

今般、(株)十六銀行と(株)百五銀行が新たに本ファンドに加入するとともに、当機構も新規加入にあわせてLP出資額を増額しましたのでお知らせします。

本ファンドは、国土交通省のまちづくりファンド支援業務（老朽ストック活用リノベーション等推進型）に基づくものです。本ファンドでは、築20年以上の建築物を活用し、職住近接・職住一体となった柔軟な働き方や暮らしやすさの実現、または脱炭素社会の実現に資する事業であり、具体的にはテレワーク拠点（サテライトオフィス・シェアオフィス・コワーキングスペース等）やグリーン・オープンスペース等の整備を含む民間まちづくり事業、および建築物の環境性能の向上に資する設備の整備を伴う事業に投資を行うものです。

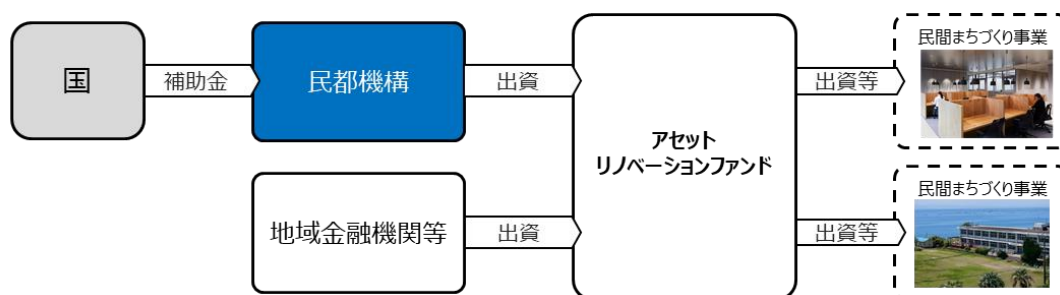
今後も民間まちづくり事業に対し、地域金融機関等と共に出資等を通じた金融支援を行って参ります。

1. 本ファンドについて

(1) ファンド概要

ファンド名	アセットリノベーション投資事業有限責任組合
設立時期	2021年12月16日
無限責任組員（GP）	(株)OHANAPANA（NEC キャピタルソリューション(株)100%出資）
有限責任組員（LP）	(株)常陽銀行 (株)南都銀行 (株)京都銀行 NEC キャピタルソリューション(株) (株)広島銀行 <u>(株)十六銀行（2023年3月29日加入）</u> <u>(株)百五銀行（2023年3月29日加入）</u> 一般財団法人民間都市開発推進機構（順不同）
投資対象	・老朽ストック（築20年以上）を活用し、脱炭素社会の実現に資する テレワーク拠点やグリーン・オープンスペース等の整備を含む事業 ・建築物の環境性能の向上に資する設備の整備を伴う事業
投資形態	・出資（優先株式・匿名組合出資） ・社債の引受（普通社債・劣後社債）・特定社債の引受
投資期間	約3年（2025年12月末まで）
存続期間	約13年（2035年12月末まで）

(2) ファンドのスキーム図



2. 第四号案件への投資決定について

本ファンドの増額にあわせて、株式会社 NOTE 伊賀上野への投資が決定されました。同社は、株式会社 NOTE 伊賀上野の親会社である株式会社 NOTE と伊賀市が共同出資し設立した会社で、伊賀市内の古民家をリノベーションし、一部ワーケーション施設とした古民家宿泊施設の企画、開発する事業です。本ファンドにおいては、三重県における初投資案件となります。

本投資決定に伴い、2023年4月25日（火）、伊賀市役所において「歴史的資源を活用した観光まちづくり」官民連携の新体制によるキックオフセレモニーが開催されました。

■投資先概要

商号	株式会社 NOTE 伊賀上野
所在地	三重県伊賀市上野相生町 2842 番地
代表取締役	藤原 岳史
事業内容	宿泊事業の企画及び開発
投資対象事業の建物	伊賀市内の古民家（築 50 年以上）

■投資対象事業の外観（現況）



■ 「歴史的資源を活用した観光まちづくり」官民連携の新体制によるキックオフセレモニーの様子



左から 国土交通省 太田室長、日本政策金融公庫 松丸東海地区統轄、(株)NOTE 伊賀上野 藤原社長、伊賀市 岡本市長、(株)百五銀行 杉浦頭取、当機構 花岡理事長、(株)OHANAPANA 新井社長

本件に関するお問い合わせ先  
一般財団法人 民間都市開発推進機構  
まちづくり支援部 TEL:03-5546-0797